

市政記者各位

令和8年6月29日

経済観光文化局創業課(グローバルスタートアップ推進担当)

「RAMEN TECH 2026」10月7日～11日 開催決定。 アジアのゲートウェイ・福岡市から、世界とつながる5日間

令和8年10月7日(水)～11日(日)の5日間、天神・大名エリアを中心とする福岡市内で、福岡・共創イノベーションウィーク「RAMEN TECH 2026」が開催されます。産官学が連携し、テクノロジー、クリエイティブ、カルチャーなど多様な分野にわたる100以上のイベントの実施を予定しています。

今年は「未来をすくう、器たれ。(SLURP UP THE FUTURE)」をコンセプトに掲げ、国内外のスタートアップ、投資家、エンジニア、クリエイターなど、多様なプレイヤーが集い、分野や立場を越えた共創の創出を目指します。

つきましては、イベントの概要が下記及び別紙のとおり決まりましたのでお知らせします。

スタートアップエコシステムの最前線や、福岡発の新たなビジネス創出の取り組みを取材できる貴重な機会となりますので、ぜひ取材いただきますようお願いします。

なお、各プログラムの詳細については、公式Webサイト等にて順次公開してまいります。

記

1 開催期間

令和8年10月7日(水)～11日(日)

2 開催エリア

天神・大名を中心とする福岡市内各所

3 主な内容

- ・スタートアップによるピッチイベント
- ・ビジネスマッチング、トークセッション
- ・展示ブース、ネットワーキングイベント
- ・クリエイティブ・カルチャー分野の体験型イベント ほか

「RAMEN TECH 2026」公式Webサイト

URL:<https://ramentech.jp/>



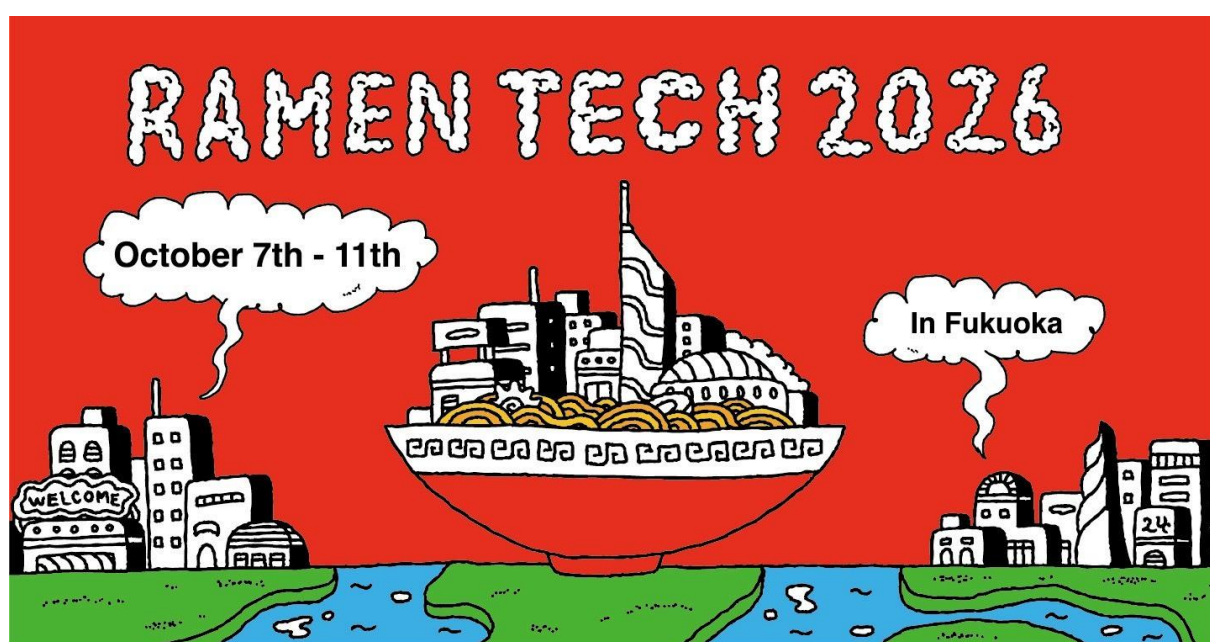
問い合わせ先

経済観光文化局創業推進部創業課(グローバルスタートアップ推進担当)

担当:金丸 電話:092-711-4706(内線1216)

「RAMEN TECH 2026」10月7日 ～11日 開催決定。アジアのゲートウェ イ・福岡市から、世界とつながる 5 日間

3年目の開催となる2026年は参加者15,000名・100イベントの街全体への展開を目指し、参加者募集&公式サイトを公開



2026年10月7日(水)～11日(日)の5日間、天神・大名エリアを中心とする福岡市内で、福岡・共創イノベーションウィーク「RAMEN TECH 2026」が開催されます。RAMEN TECH 2026 運営事務局(福岡市・株式会社 Zero-Ten・株式会社 Zero-Ten Park・株式会社 遊行)が国内外の産官学と連携し、「アジアのゲートウェイ・福岡から、世界とつながる 5 日間」を共創します。

2025年には延べ12,000名以上(うち海外1,200名以上)が参加、70を超えるイベントが街中で開かれました。3年目となる2026年は、「未来をすくう、器たれ。(SLURP UP THE FUTURE)」のコンセプトのもと、100以上のイベントの共創を目指します。本日公式Webサイトと新たなロゴ・キービジュアルを公開し、併せて参加者の募集を開始しました。

「未来をすくう、器たれ。(SLURP UP THE FUTURE)」

RAMEN TECH 2026 コンセプト

RAMEN TECH 2026 は、福岡市の街を、次世代へと繋がる未来に向けた「器」ととらえて開催します。2000 年にわたり大陸との交流の記憶を蓄えてきた福岡市は、屋台の暖簾のような気軽さで、世界中の挑戦者を迎え入れる器でありたい。一滴のスープを器からすくうように、地域の真髓と、国内外からの参加者の感性を混ぜあわせることで、腹も未来も満たされる。効率と合理性が加速する世界で、私たちは“ラーメンの器”に未来を描いていきます。

RAMEN TECH 2026 開催背景

福岡市では、2012 年の「スタートアップ都市・ふくおか」宣言以来、スタートアップや投資家、大企業、大学・研究機関、行政など、産官学の多様なプレイヤーとともにスタートアップエコシステムの形成に取り組んできました。こうした取組により、新たなビジネスやイノベーションの創出を目指す人材や企業が集い、チャレンジを後押しする環境づくりを進めています。

「RAMEN TECH」は、こうしたエコシステムのさらなる発展を目指し、これまでのスタートアップコミュニティに加え、エンジニアやクリエイター、アーティストなど、より幅広い人々が交流し、分野や立場を越えた共創のきっかけを生み出す場として開催しています。

3 年目となる 2026 年は、福岡市内外、さらには海外から集まる多様なプレイヤーが混ざり合いながら、福岡一体となって、産官学の連携による共創イベントやビジネスマッチングを通じて、新たな価値を生み出すチャレンジを応援し、福岡ならではのオープンなコミュニティの力を活かしたエコシステムの発展につなげていきます。

RAMEN TECH 2026 開催概要

- 開催期間:2026 年 10 月 7 日(水)~11 日(日)5 日間
- 開催エリア:天神・大名を中心とする福岡市の街全体
- RAMEN TECH 2026 運営事務局:福岡市・株式会社 Zero-Ten・株式会社 Zero-Ten Park・株式会社 遊行
- 公式 Web サイト: <https://ramentech.jp>

「Flagship Events」について

RAMEN TECH 2026 では、期間中に開催される数百~数千名規模が参加予定のグローバルイベントを「Flagship Events(読み:フラッグシップイベント)」と位置づけています。

10/7(水)「Opening Party」



全参加者を対象としたオープニングパーティーを、10 月 7 日(水)に開催予定です。RAMEN TECH 2026 期間中に開催予定のミートアップイベントとしては最大規模を予定しています(申込必須、会場の人数制限あり)。

10/7-8(水・木)「Global Summit 2026(仮称)」



「Global Summit 2026(仮称)」では、国内外のスタートアップ企業によるピッチや産官学の多様なステークホルダーによるトークセッション・ブース展示などを予定しています。

10/9(金)「[StartupGo!Go! The Pitch](#) / [FFG 미래의会議](#)(同時開催)」



「StartupGo!Go!」は 2014 年から開催している九州を代表するスタートアップイベントです。シード向けピッチコンテスト「ThePitch」は国内外からスタートアップが登壇します！ふくおかフィナンシャルグループ主催の「FFG 미래の会議」と同時開催です。

※「Flagship Events」は随時追加される予定です

RAMEN TECH 2026 ロゴ・キービジュアルについて

RAMEN TECH 2026 のロゴ・キービジュアルをはじめとするデザインは、福岡のローカルアーティスト・m2n 氏によるクリエイティブです。



▼m2n(まつつん)氏 プロフィール

1992 年生まれ。自身が関わってきた様々なシーンやポップカルチャーなどの要素を合わせたグラフィックを制作。脱力感のある独特の質感と色使いが特徴。AMAZON、RED BULL、CONVERSE、THE NORTH FACE PURPLE LABEL、REC COFFEE、HANKYU HAKATA などグローバル・ローカルのアートワークの実績をもつ (Instagram ID: matsu_n)。

福岡市長 高島 宗一郎 コメント

福岡市は、「スタートアップ都市・ふくおか」の実現に向け、産官学が一体となってイノベーション創出の環境づくりに取り組んでいます。RAMEN TECH 2026 は、国内外のスタートアップ・投資家・事業会社が一堂に会し、ビジネスマッチングや協業の機会を生み出す場です。今年は 15,000 人以上の参加者、100 以上のイベントを見込んでおり、福岡から世界へ向けて、新たなエコシステムの姿を発信してまいります。

RAMEN TECH 2026 参加者・リンクイベント主催者募集

公式 Web サイトで参加者の募集を開始しました。参加者は RAMEN TECH 2026 公式プラットフォーム「EntryTickets」にて、マイページの作成、各イベントへの参加登録、他の参加者との AI マッチング機能(今後追加予定)などを利用可能です。さらに、リンクイベント(期間中に開催される RAMEN TECH 公認イベント)の主催者(社)の募集も開始しました！